

～海鳴り遙かに～

上高だより

平成30年4月27日 金曜日
第1号



長崎県立上五島高等学校
NAGASAKI PREFECTURAL KAMIGOTOU HIGH SCHOOL



■ 校長挨拶

4月9日、107名の新生（第67回生）が入学し、生徒355名・教職員51名の総勢406名による平成30年度の上高の教育活動が始まりました。保護者・地域の皆様方、今年度もよろしくお願いたします。本校は、進路面での高い実績と部活動面での活躍、電気情報科の資格取得や各種コンテストでの頑張り、地域との積極的な交流活動など勢いのある学校です。今春3月に卒業した64回生も、皆さんのおかげで多方面において活躍することができました。心より感謝申し上げます。今年度も、生徒・保護者・地域の方々の期待と想いに応えることができるよう、全職員が一丸となって生徒の健全育成と進路実現、そして伝統ある上高の発展のために全力で頑張っています。さて、平成30年度のスタートにあたり、入学式の式辞に、幕末の蘭学者である、橋本左内の「稚心を去れ」という言葉を引用しました。彼が15歳の時に自分自身を励ますために書いた「啓発録」の中の言葉です。「啓発録」は、本当に立派な人になるためには次の5つの事柄を本気で実行しなければならないと痛感し、書き留めたもので、ここに紹介したいと思います。



校長 原 昌紀

1 稚心を去る

「幼心をとりなさい」という意味です。すぐ人に頼ったり甘えたりする。また、できないとすぐに弱音を吐いたりできないことを他人のせいにする。そのような幼稚な心を取り去りなさいということです。

2 気を振るう

「気」とは、困難にくじけない強い気持ちです。気概です。「振るう」とは、その気持ちを発揮することです。

3 志を立てる

「志」とは何でしょうか。IPS細胞の作製でノーベル医学生理学賞を受賞した山中伸弥教授は、「不治の病に苦しむ人を救いたいという志が研究の力になった」と述べています。「志」とは、「自分の良さを世のため人のために役立てたい」という尊い願いを言います。

4 学を勉める

学び続けるということです。学とは「做う」ことであり、すべて自分よりも優れた人々の善いこと、善い行いを模倣して、自分もその地位まで達すること、と橋本左内は述べています。

5 交友を択ぶ

「交友」とは友達です。互いに成長するため、相手の欠点は見て見ぬふりをしないこと。また、自分の欠点を忠告してくれる友に対し、腹を立てることなく、大事にしますと述べています。表面的なつながりでなく、相手のことを思い気遣って発言してくれる友達をもちなさいということです。

生徒の皆さん、橋本左内の決意に負けないよう、一人一人が高い志を抱き続け、高校生活を送ってくれることを期待します。保護者、地域の皆様におかれましては、昨年度同様、上高の教育活動推進につきまして、ご理解・ご協力・ご支援をいただきますよう、心からお願い申し上げます、新年度のごあいさつとさせていただきます。

■ 1学年より

67回生、107名が上高に入学して1週間が経過しました。高校生活の全てが初めてのことで、まだまだ戸惑うことも多いと思いますが、元気に登校できていることを嬉しく思っています。高校生活が今、まさに始まったばかりでピンとこないかもしれませんが、高校で過ごす3年間は本当にあっという間に過ぎ去ってしまいます。『この3年間で何かを成し遂げたい』『何かを掴み取りたい』と考えているのを実現するためには、今すぐにでも具体的な行動を起こして欲しいと思います。『1年の計は元旦にあり』と言われるように、物事は最初にしっかりと計画を立てて動き出すことが何より肝要です。『高校3年間の計は1年の4月にあり』。『3年後はこうありたい!!』という自分姿を見据えて、この先の高校生活を送ってほしいと思います。



■ 2学年より

皆様こんにちは。今年度2学年主任を担当します齋藤良一と申します。2学年は中堅学年として学校の中心となるべき学年です。生徒たちには昨年度以上に学校行事、生徒会活動、部活動などに自ら進んで取り組んでほしいと思っています。また今年度より普通科は進路希望に応じて理系、文系のコースによってクラスを編成しています。電気情報科も含めて各クラスが進路目標を同じにする集団となったことでそれぞれの進路実現に向けた『学力』の定着に向け互いに切磋琢磨してほしいものです。

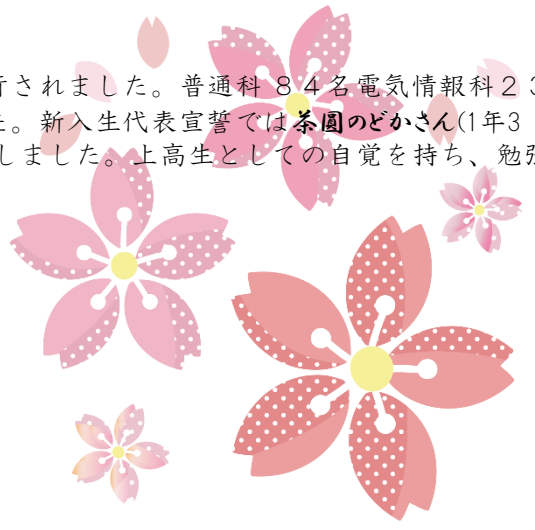
保護者の皆様におかれましては、新しい環境となり期待と不安の両方を抱えた生徒たちをご家庭でしっかり見守っていただきたいと思っています。1年間よろしくお願い致します。

■ 3学年より

進級おめでとう。勝負の年が始まりました。1年、2年と1つずつ増やした目標『考動』『責任』ですが、ラスト1年は『笑顔』を追加しました。『考動』（自分で考え、選択し、実行する）『責任』（結果に責任をもつ）『笑顔』（何事も笑顔で前向きに）を意識して、自分で人生を切り拓く力を培っていきましょう。この1年は65回生にとって一番忙しく、悩ましく、つらい1年になるかもしれません。部活と学業の両立・自分の実力と志望のギャップや人間関係の悩み・・・しかし、懸命に乗り越え、数年たって振り返ってみると楽しく懐かしく充実した日々の思い出に変わっているものです。懸命に乗り越えようとするのが大切。逃げず、諦めず、妥協せず、人間力を鍛える1年にしましょう。後輩に背中を語る先輩であれ。

第67回入学式

4月9日(月)に、第67回入学式が挙行されました。普通科84名電気情報科23名、合計107名の入学が許可されました。新入生代表宣誓では茶園のどかさん(1年3組)が、高校生活の意気込みを力強く宣誓しました。上高生としての自覚を持ち、勉強に部活動に励んでください。



新任式・始業式

平成30年度の人事異動に伴い上五島高校では、21名の先生方をお迎えしました。活気ある上五島高校を今年度もよろしくお願いたします。その後、平成30年度第1学期始業式を行いました。校長訓話では、2年生、3年生としての在り方、本校の今年度の目標『確かな学力のもと、未来を拓く人間力を身につける教育』について述べられました。

教頭(理科)	桑原 鉄次	理科	志水 法子
英語	遠藤 真紀	養護	森 美奈子
英語	竹田 聖基	保体	中村 壮一
国語	松尾 千晶	工業(電気)	大槻 祐一郎
保体	松尾 陽平	事務	有馬 悠介
数学	坂田 祥文	事務	大隈 華子
理科	村山 佳之	工業(電気)	山口 奈美

1年生宿泊学習

4月17日(火)から、上五島海洋青少年の家にて、1学年による1泊2日の宿泊研修が行われました。上高生としての自覚を持ち、充実した高校生活を送るための研修です。校長、教頭、進路指導主事からの講話、校歌練習・礼法指導などがあり、「上高生とは」という心構えをしっかりと学ぶことができました。また、クラスメイトとの親睦を深めるために実施された野外活動や劇「シンデレラ」の発表に向けた活動ではそれぞれのクラスで充実した時間を過ごし、最終日の発表会では4者4様の「シンデレラ」を発表してくれました。今年初めての取り組みで、各クラスの発表の時間がありました。今後の学級活動に活かして生きていきたいと思ひます。



歓迎遠足

4月25日(水)、有川運動公園において歓迎遠足が行われました。午前中は上五島高校と佐世保特別支援学校上五島分校教室の新入生、在校生の対面式や3年5組(電気情報科)による集団演技披露、生徒会企画の全体レクリエーション、学年レクリエーションが実施されました。午後からは、ボランティア活動の一環で蛤浜の清掃活動を行いました。新上五島町役場環境課の方にも講和していただき、活動を通じてボランティア精神を養うことができたと思ひました。



5月の行事予定

1日(火)	面談週間	12日(土)	PTA総会
2日(水)	新体カテスト・身体測定 専門委員任命式 表彰伝達	14日(月)	中間考査(~15日)
3日(木)	憲法記念日	16日(水)	PTA総会報告会
4日(金)	みどりの日	17日(木)	PTA総会報告会 生徒総会
5日(土)	こどもの日	21日(月)	開校記念日
7日(月)	振替休日(5/12分)	22日(火)	耳鼻科検診(1年)
8日(火)	考査時間割発表	23日(水)	眼科検診(1年)
		24日(木)	歯科検診
		29日(火)	高総体壮行式



5月12日(土) PTA・母の会総会 13:00~
PTA総会 学年PTA 14:10~
 学級懇談会 15:40~

学校へのお越しを
お待ちしております!

